

マーケットの動き (2024年10月14日～10月18日)

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

15日の蘭半導体製造装置大手の決算発表が嫌気され、半導体関連株を中心に売られました。前週に引き続き大手金融機関の好決算が追い風となり株価は上昇しました。その後も、17日発表の米国9月小売売上高が市場予想を上回ると米経済の底堅さが示されたことにより投資家心理が改善され株価は上昇し、S&P500種株価指数、NYダウともに最高値を更新しました。

欧州株式市場は、前週末比で上昇しました。

投資環境見通し (2024年10月)

外国株式相場は、米国、欧州ともに下値を切り上げる展開

企業業績については、景気減速の兆しがみられるもののFRB（米国連邦準備制度理事会）による大幅利下げが米国個人消費にはプラスとなり、底堅さを維持するとみています。米国株式相場は、大統領選挙の動向次第で変動率が高まる可能性はありますが、FRBによる景気や雇用に配慮した大幅利下げによって企業業績に対する懸念は後退しており、当面は経済指標を注視しつつ下値を切り上げる展開になるとみています。欧州株式相場は、ドイツを中心とした景気に対する先行き不透明感が残りますが、ECB（欧州中央銀行）による追加利下げ観測に支えられ、米国市場に連れて下値を切り上げる展開になるとみています。

	10月18日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,864.67	0.85%	4.39%	17.03%	35.93%
NYダウ	43,275.91	0.96%	4.27%	14.56%	28.55%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202410_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2023年9月29日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成